

新興国レポート

インドCPI（消費者物価）が1年4ヵ月ぶりの高水準に

コアCPIは2018年6月を直近ピークに低下継続

- ▶ インド統計局が11月13日発表した2019年10月のインドのCPIは、前年同月比+4.62%と1年4ヵ月ぶりの高水準に。一方、変動の大きい食料品・飲料・燃料を除くコアCPIは低下継続。
- ▶ 発表後のインド株式は前日比上昇、また10年国債金利は低下した。コアCPIの動き等を受けたRBI（インド準備銀行）の追加利下げ期待が支援材料となった可能性も。

(1) 10月のCPIが1年4ヵ月ぶりの高水準に

- インド統計局が11月13日発表した2019年10月のCPIは、前年同月比+4.62%と9月の同+3.99%から加速し、2018年6月の同+4.92%以来1年4ヵ月ぶりの高水準となりました。食料品の値上がり为主要な要因と見られます。一方、変動の大きい食料品・飲料・燃料を除いたコアCPIは同+3.47%と、9月の同+4.02%から減速しました。コアCPIは2018年6月の同+6.39%を直近ピークに低下傾向をたどっています（図表1）。

(2) 豪雨の影響等で野菜の値段が高騰

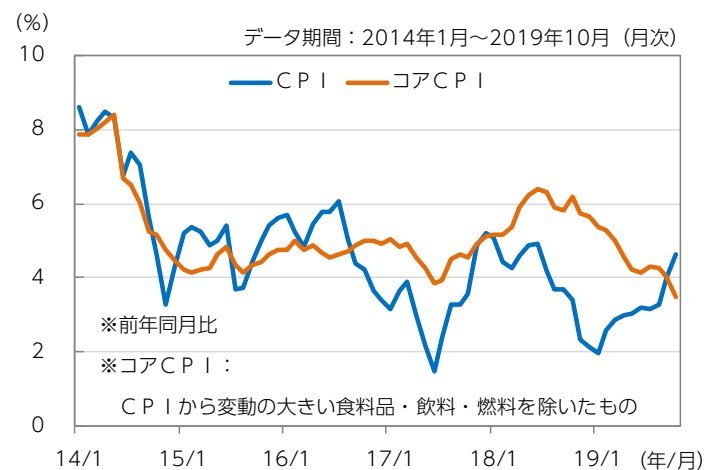
- 豪雨の影響等により野菜の値段が同+26.10%と、3年3ヵ月ぶりの高水準となったこと等が影響し、10月の食料品価格は同+7.89%と9月の同+5.11%から加速しました。食料品はCPI構成要素の約40%（2019年10月時点）を占めています。尚、食料品以外の主な構成要素である光熱費は原油価格の値下がり等により同-2.02%となりました。マイナスは4ヵ月連続です。住宅・家賃は同+4.58%と9月の同+4.75%から低下しました（図表2）。

(3) インド株式や債券市場の反応

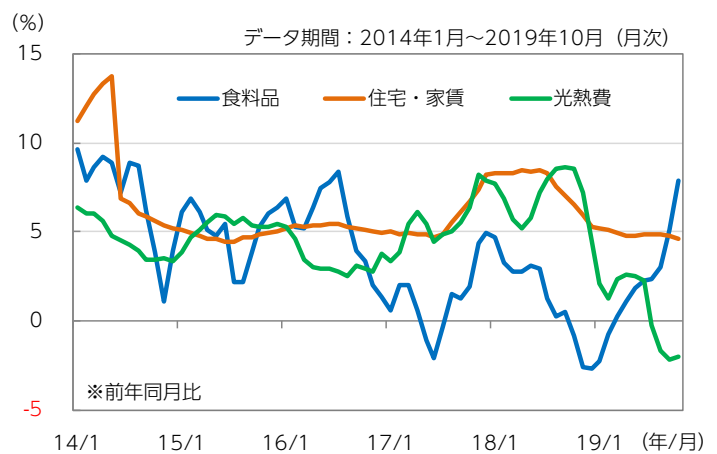
- CPIの伸び率加速にも関わらず、14日のインド株式（SENSEX指数）は前日比上昇し、インド10年国債金利は低下しました（図表3）。以下を背景とするRBIの12月追加利下げ期待が相場を支えたものと思われます。尚、RBIは今年に入り5回連続で利下げを行っています。

- ① 10月CPI上昇が豪雨による野菜の急騰等一時的な要因による可能性があること。
- ② コアCPIは低下傾向を続けており、10月はRBIの政策目標である4.0%を下回ったこと。
- ③ 10月の国内新車販売台数が12ヵ月連続の前年割れ、9月の鋳工業生産が2013年1月以降では初の2ヵ月連続の前年割れとなる等、インド経済の低迷が続いていること。

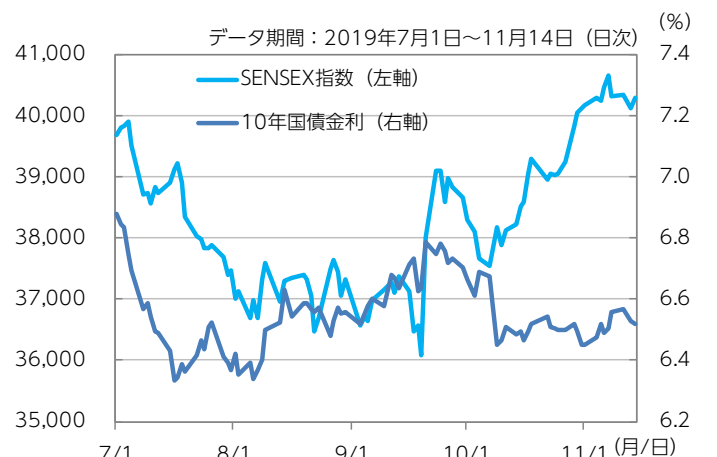
図表1：CPIとコアCPI



図表2：CPIの主な構成要素の価格変動



図表3：SENSEX指数とインド10年国債金利



出所) 図表1～3はブルームバーグやCEICのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>